

## 寄付金募集! ご協力をお願いします。



### おひさまの恵みを活用しよう! かわさき市民共同おひさまプロジェクト

地球温暖化を少しでも遅らせて、地球の気温上昇を2℃以内に抑えるために、私たち「かわさき市民共同おひさまプロジェクト」は具体的な行動をはじめています。第1号機は、2008年に市民・事業者の募金により川崎市国際交流センターに6.25kWの太陽光発電設備を設置し、国内外の多くの皆さんに見学していただいています。

今回、第2号機として、サッカーJリーグの川崎フロンターレのクラブハウスに太陽熱温水器の設置を市民共同でめざし、プロジェクトを開始します。あなたの思いをお待ちしています。

♥寄付には口座振込が便利です。3つのいずれかの金融機関からお振り込みいただけます。(ご協力していただいた方のお名前を公表する予定ですが、匿名希望の方はお申し出ください。)

★川崎信用金庫 武蔵小杉支店(003) 普通預金 口座番号1156926

★三菱東京UFJ銀行 武蔵小杉支店(375) 普通預金 口座番号0050866

★ゆうちょ銀行 振替口座 口座記入番号00210-5-68331

おひさまプロジェクト (口座振込先は3つとも共通です)



\*振込手数料のご負担をお願いします。

\*1口1,000円、事業者団体はなるべく10口以上をお願いします。

\*ATMで送金の方は、カタカナ名の情報しかいただけないので、住所などの連絡先を事務局にFaxでお知らせいただければ幸いです。

みなさまの寄付金は大切にに使わせていただきます。

なお、振込の際などにお預かりするみなさまの個人情報は、このプロジェクトのみに使わせていただきます。

### かわさき市民共同おひさまプロジェクト

(旧:かわさき市民共同発電所プロジェクト)

(NPO法人アクト川崎・かわさき地球温暖化対策推進協議会)

〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-1100-12

かわさき市民活動センター内ブース2レターケース13

NPO法人アクト川崎事務局内

TEL/FAX 044-422-7343 メール act.kawasaki@gmail.com

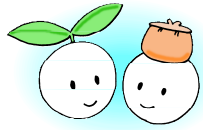
<http://homepage3.nifty.com/act-k/>

# 川崎フロンターレ 麻生クラブハウスに 太陽熱温水器を 設置しよう!



募金目標額200万円  
募金額1口1,000円  
募金活動の期間  
2010年6月16日～  
12月31日





## なぜ《太陽熱温水器》なの？

夕方沈んでも次の日の朝必ず昇って来る太陽！  
すべてのいのちとエネルギーの源は太陽！

大昔の生物が地中に埋もれ、長い年月を経て作られた石炭、石油、天然ガス(化石燃料)は限りがあります。しかし、太陽のエネルギーは無限で、これを活用する限り、私たちは生き続けることができます。

「かわさき市民共同おひさまプロジェクト」は、太陽エネルギーを直接毎日の生活に活用して、化石燃料の消費を抑えCO<sub>2</sub>の排出を抑える地球温暖化防止の活動をしています。

《太陽光》の利用については、その良さを理解して頂き、多くの市民と共同で、2008年夏に太陽光発電所を設置しました。

今回は《太陽熱》を利用してお湯を沸かすことにしました。太陽熱温水器は、太陽のエネルギーの約半分を利用できる優れたものだからです。また家庭で使うエネルギーの約30%がお湯のためですから、これからは《太陽熱温水器》を使わない手はありません。にもかかわらず、日本ではヨーロッパに比べると普及は遅れていて、早急にすすめるべき課題となっているからです。

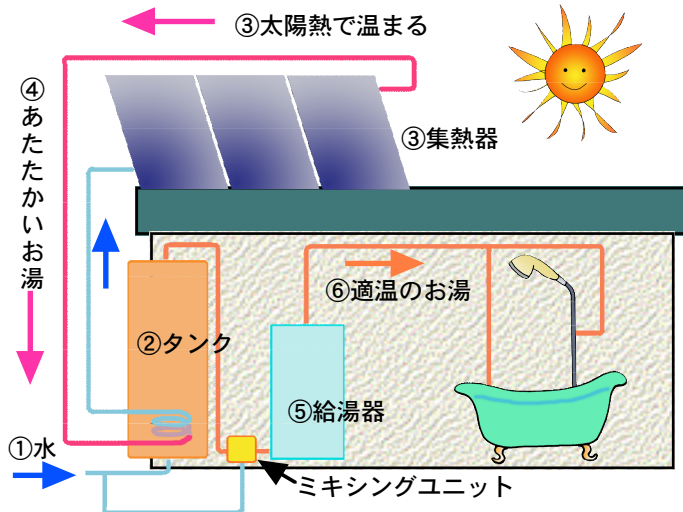
下の絵にあるように構造は簡単で手間の掛からない仕組みです。

太陽熱温水器のしくみ

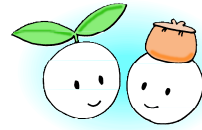
①冷たい水は②タンク(熱交換器)に入り、屋根の上などの日当たりのよい場所につけられた③集熱器で温められます。

④太陽熱で温まったお湯は②タンクに戻り、①の水と熱交換をして、⑥適温のお湯にして使われます。

⑤給湯器は、もともと使っていたものをそのまま利用し、追い炊きなどに使います。



※川崎市地球温暖化対策地域推進計画(改訂版)では、「太陽熱温水器や太陽光発電施設等により、自然エネルギーを積極的に活用するよう努める」ことが市民の行動計画に位置づけられています。



## なぜ、フロンターレなの？

《太陽熱温水器》の設置場所をどこにするか検討した結果まず、お湯を年間にわたりたくさん使用する施設であること、多くの川崎市民が知っていて親しみをもたれていることが条件になり、川崎市の市民スポーツとなっているサッカーJリーグの川崎フロンターレの練習場となりました。

また、川崎フロンターレは、「カーボン・チャレンジ等々力(CC等々力)」に参加し、主催するすべてのゲームでリユース食器を使用し、グリーン電力を活用した試合を開催し、事務所でも省エネを徹底するなど、選手を含めてクラブ丸となってエコ活動に取り組んでいます。

この川崎フロンターレの練習場は麻生区にあり、選手はここで毎日練習をしています。練習後、クラブハウスで汗を流していますが、お風呂やシャワーのお湯に太陽の熱を利用してもらい、その良さを体験してもらうことが温暖化防止につながると考えました。

現在、改修が計画されている等々力競技場が、大規模な太陽エネルギーを利用した「環境に配慮したスタジアムに生まれ変わる」ことを願っています。 ※2号機設置に関しては、川崎フロンターレ等関係者のご了解のもとに推進しております。



←太陽熱温水器を屋根に設置する予定のクラブハウス